

国士舘大学大学院入学試験問題用紙

修士課程

研究科	専攻	試験科目	参考書等持込
政治学研究科	政治学専攻	地方行政	不可(留学生のみ語学辞書可)

【問題】

日本の地方自治の特徴と課題について、戦前の日本の地方自治と戦後の日本の地方自治の変容または、日本と諸外国との比較などを通じて、1000字程度で論述せよ。

令和8年度 国士舘大学大学院入学試験

出題の意図と採点のポイント

研究科名	政治学研究科 政治学専攻
試験期別	I期
試験区分	一般、社会人、留学生、学内選考
試験科目名	地方行政

■ 出題の意図

- 日本の地自治に関する基礎的な理解の程度を把握することに
出題の主な意図がある。
- その日本の地自治に関する基礎的な理解度を把握するため、
日本の地自治の特徴と課題について論述させる形式を
採った。
- 日本の地自治の特徴と課題について論述させるため、具
体的な視点として、戦前の日本の地自治と戦後の日本の地自治の
音答点は日本(の地自治)と諸外国(の地自治)の比較
のいずれからか論述させる形式を採った。

■ 採点のポイント

- ◎ 内容面での採点のポイント
 - 日本の地自治の特徴と課題について適切に論述されて
いるか
 - 戦前の日本の地自治と戦後の地自治との音答の点、
もしくは、日本と諸外国の比較のいずれかの点、が適切に
含んで論述になっているか。
- ◎ 形式面での採点のポイント
 - 誤字脱字、段落分けなどの点、
 - 1000字程度という条件を満しているか。